

渡辺国武関係文書(その2)目録

国立国会図書館憲政資料室
2011年9月 PDF作成

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1、書簡									
1001	伊沢修二書簡	伊沢修二	渡辺国武	1895	3	15	墨書	1通	「渡辺大蔵大臣」宛。
1002	板垣退助書簡	板垣退助	渡辺国武	1896			謄写	2枚	年は文面より推定。板垣は内務大臣・伯爵。「大蔵大臣子爵渡辺国武」宛。
1003	板垣退助書簡	板垣退助	渡辺国武	1896			謄写	2枚	年は文面より推定。板垣は内務大臣・伯爵。「大蔵大臣子爵渡辺国武」宛。
1004	K.Inouye書簡	K.Inouye	渡辺千冬	1909	3	19	タイプ	6枚	英文。Watanabe宛。日本製鋼所罫紙。
1005	井上勝之助書簡	井上勝之助	渡辺国武		4	8	墨書	1通	「渡辺子爵閣下」宛。封筒なし。
1006	榎本武揚書簡	榎本武揚	渡辺国武	1908	4	1	墨書	1通	「子爵渡辺国武」宛。
1007	大谷嘉兵衛書簡	大谷嘉兵衛	渡辺国武		7	18	墨書	1通	「子爵渡辺国武」宛。
1008	大山巖書簡	大山巖	渡辺国武	1894	1	19	活版	1枚	大山は伯爵・陸軍大臣。「渡辺国武」宛。2月5日晚餐会への招待状。
1009	寛克彦書簡	寛克彦	渡辺千冬		11	17	墨書	1枚	香港からの葉書。
1010	川田小一郎	川田小一郎	渡辺国武	1895	8	17	墨書	1通	川田は日本銀行総裁。「渡辺逋信大臣閣下」宛。
1011	日本銀行第二十六回半季報告	日本銀行		1895			活版	1冊	1010に同封。作成年は内容から推定。
1012	日本銀行株主姓名表	日本銀行		1895	7	31	活版	1冊	1010に同封。
1013	川田小一郎書簡	川田小一郎	渡辺国武	1895	3	9	墨書	1通	「渡辺大蔵大臣」宛。
1014	宮内省書簡	宮内省	渡辺国武		1	18	墨書	1通	「渡辺大蔵大臣」宛、「上直侍従」とあり。
1015	黒田清隆電報	黒田清隆	渡辺国武	1895	3	19		1通	黒田は枢密院議長。「渡辺逋信大臣」宛。
1016	神戸局長電報		渡辺国武	1895	3	19		1通	発信人は「神戸局長」とあり。「渡辺逋信大臣」宛。

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1017	鈴木大亮電報	鈴木大亮	渡辺国武	1895	3	17		1通	鈴木は通信次官。「渡辺通信大臣」宛、大臣就任日の電報。
1018	添田寿一書簡	添田寿一	渡辺国武	1909	11	5	墨書	1通	「子爵渡辺国武」宛。
1019	添田書簡	添田寿一	渡辺国武				4 墨書	1通	「渡辺子爵」宛。封筒なし。
1020	谷干城書簡	谷干城	渡辺国武	1909	2	11	墨書	1通	谷は子爵・市政講究会会長。「子爵渡辺国武」宛。役員依頼の件。
1021	市政講究会設立ノ趣旨	市政講究会		1909	2		活版	1枚	1020に同封。「規約」と裏面に「会員氏名」一覧あり。
1022	市政講究会役員依頼名簿	市政講究会		1909	2		活版	1枚	1020に同封。
1023	永井柳太郎書簡	永井柳太郎	渡辺国武	1906	12	30	ペン	1枚	イギリス・マンチェスター・カレッジよりの国際便。渡辺国武宛。
1024	日置黙仙書簡	日置黙仙	渡辺国武	1910	7	25	墨書	1枚	葉書。渡辺国武宛。
1025	日置黙仙書簡	日置黙仙	渡辺国武	1910	11	4	墨書	1通	日置は遠州秋葉総本願可睡齋主。「子爵渡辺国武」宛。
1026	土方久元書簡	土方久元	渡辺国武	1895	9	17	墨書	1通	土方は宮内大臣子爵。「子爵渡辺国武」宛、「宮内省爵位局」とあり。国武による千冬の「養子願」に対する返書。
1027	D.Fukuzawa書簡	D.Fukuzawa	渡辺千冬	1909	7	9	タイプ	1枚	英文。日本製鋼所罫紙。
1028	渡辺国武書簡	渡辺国武	伊藤博文	1896	8		墨書	1通	伊藤博文宛。伊藤は内閣総理大臣・伯爵。「大蔵大臣子爵渡辺国武」。封筒なし。
1029	渡辺国武書簡翻刻	渡辺国武	渡辺千冬	1900	11	4		1枚	表題は整理者。書簡をタイプ(ワープロ?)で翻刻。年月日は元のもの。
1030	渡辺国武書簡	渡辺国武	渡辺千冬	1900	11	5	墨書	1通	千冬のフランス留学に対しての訓諭。
1031	Vickers宛書簡		Vickers	1909	5		タイプ	1綴	作成者不明。英文。書込みあり。

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
----------	----	-----	----	---	---	---	----	----	----

2、書類

2-1、任官時代の行政関係文書等

1032	明治四年斗南行役日記	渡辺国武		1871			複製	1冊	明治4年7～9月の斗南県への行役日記。大蔵卿大久保と同行。渡辺武宛封筒に在中。原資料の複写と翻刻を合冊製本。
1033	立志社上書ノ写	片岡健吉他		1877	6		墨書	1冊	罫紙(青) 墨書。末尾に「高知県下土佐国立志社総代片岡健吉」とあり。
1034	本県警察費請乞ノ件	渡辺国武		1877	12	13	墨書	1綴	内務卿大久保宛謹白。名は養子先の小池となっている。翌年、養家離籍。
1035	地租改正局総裁大隈重信宛建白書	渡辺国武		1879	5		墨書	1綴	表題は整理者。渡辺国武は高知県令。高知県罫紙(赤)。1036と同文。
1036	地租改正局総裁大隈重信宛建白書	渡辺国武		1879	5		墨書	1綴	1035と同文。
1037	改正局急務條議	大蔵省					墨書	1綴	高知県時代のものか。
1038	高知県土地処分見込書						墨書	1綴	罫紙(青)。高知県時代のものか。
1039	私設鉄道買収方案審査特別委員会報告に関して						墨書	1綴	表題は整理者。1891年12月22日の委員会報告に対する見解。
1040	旧斗南藩士公債証書下附請願ノ件			1897以降			謄写	1綴	大蔵省罫紙(黄) 手書き。「秘」印あり。欄外に「14」とあり。
1041	東京日日新聞			1898	1	20	活版	1枚	渡辺国武「読財政経済意見」掲載。
1042	東京日日新聞			1898	1	21	活版	1枚	渡辺国武「読財政経済意見」掲載。
1043	台湾協会設立趣意書草案						謄写	1綴	台湾協会は1898年結成。

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1044	長野県政友二対スル告别書	渡辺国武		1900	10		墨書	1綴	長野県政友諸君宛。
1045	財政関係参考表目録(第一～第二十五)	大蔵省					墨書	1綴	表題は整理者。第4次伊藤内閣大蔵大臣時代の財政参考資料か。
1046	臨時事件艦艇補足費造船造兵及修理費総支出明細書						墨書	1綴	罫紙(青)。
1047	明治四十年年度臨時事件費概算書						墨書	1綴	罫紙(青)。
1048	領収証	警醒社書店		1908	5	31	墨書	1枚	渡辺国武宛。

2-2、哲学、禅等に関する著作、草稿

1049	禅機ト哲学	渡辺国武		1898	12	19	活版	1冊	鴻盟社発行、裏表紙に渡辺の書き入れあり。
1050	哲学雑誌 第百三十四号	哲学雑誌社		1899	1	10	活版	1冊	渡辺国武「禅機と哲学」所収。
1051	無辺閑話 一名機外剣客雑著六種	渡辺国武		1901	12	14	活版	1冊	鉄華書院発行。
1052	哲学神髓	渡辺国武					墨書	3綴	
1053	外篇第二 科学原理統一論	渡辺国武					墨書	14枚	
1054	外篇第一 東西哲学判釈史	渡辺国武					墨書	84枚	
1055	関係哲学綱要	渡辺国武					墨書	194枚	
1056	内篇 関係哲学綱要	渡辺国武					墨書	190枚	
1057	関係哲学綱要(冊子)	渡辺国武		1906			墨書	1綴	
1058	仏教哲学玄義	渡辺国武					墨書	34枚	
1059	哲学一家言提要 完	渡辺国武					墨書	101枚	
1060	哲学神髓一家言	渡辺国武					墨書	43枚	
1061	仏教哲学玄義	渡辺国武					墨書	155枚	

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1062	第三章 推論第一 宇宙上 二於ル一切万有ハ皆相待 の二関係シテ存立スル所ノ 両項中ノ一項トシテノミ存 立スルノ理ニ就テ	渡辺国武					墨書	1綴	
1063	第六章 政治論	渡辺国武					墨書	1綴	
1064	第五章 日本神道論	渡辺国武					墨書	1綴	
1065	世界的政策実行ノ準備	渡辺国武					墨書	7枚	
1066	哲学雑俎	渡辺国武					墨書	1綴	
1067	第十三章 印度外道哲学 論	渡辺国武					墨書	3枚	
1068	第十八章 ヘーゲル哲学 論	渡辺国武					墨書	1枚	
1069	CHAPTER11 INTRODUCTORY 11 OF THE FOUNDATION OF EPISTEMOLOGY						タイプ	1綴	
1070	ESSENCE OF PHILOSOPHY						タイプ	1綴	
1071	哲学一家言提要	渡辺国武					墨書	34枚	1070に挟まれた状 態で保存されてい た。
1072	第十八章	渡辺国武					墨書	1綴	
1073	哲学神髓一家言	渡辺国武					墨書	5枚	
1074	草稿	渡辺国武					墨書	4枚	
1075	哲学神髓一家言一名仏教 哲学玄義	渡辺国武					墨書	1綴	
1076	草稿	渡辺国武		1909	3		墨書	2枚。	
1077	帰納哲学ノ四種方面	渡辺国武					墨書	1綴	
1078	哲学之神髓	渡辺国武					墨書	1綴	
1079	草稿	渡辺国武					墨書	25枚	仏教哲学玄義、哲 学之神髓など。
1080	草稿「なる場合に至つ て、、、」	渡辺国武					墨書	1枚	

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1081	草稿「と云ふに、、、」	渡辺国武					墨書	6枚	
1082	草稿「第一、一能所相 感、、、」	渡辺国武					墨書	1枚	破損。
1083	哲学之神髓	渡辺国武					墨書	3枚	
1084	草稿「理トシテハ今ヨ リ、、、」	渡辺国武					墨書	3枚	
1085	草稿「又プラトーンの、、、」	渡辺国武					墨書	6枚	
1086	草稿「東西古今哲学神髓一 家言」	渡辺国武					墨書	7枚	
1087	哲学神髓一家言	渡辺国武					墨書	2綴、4 枚	
1088	草稿「うな広い意味 の、、、」	渡辺国武					墨書	1枚	
1089	メモ「論理的方面、、、」	渡辺国武					墨書	1枚	
1090	草稿「て始て神話として」	渡辺国武					墨書	3枚	
1091	メモ「現象的哲学、、、」	渡辺国武					墨書	1枚	
1092	草稿「本哲学系統講述に於 る、、、」	渡辺国武					墨書	7枚	
1093	哲学神髓一家言講述開題	渡辺国武					墨書	4枚	
1094	草稿「らして或は又本哲学 系統の、、、」	渡辺国武					墨書	1枚	
1095	小引	渡辺国武					墨書	2枚	
1096	草稿「第十一章、、、」	渡辺国武					墨書	1綴	
1097	草稿「科学原理統一 論、、、」	渡辺国武					墨書	2枚	
1098	系統図	渡辺国武					墨書	2綴	ほぼ同一内容。
1099	第 章 二カハ一勢力ノ両 方面ナリ	渡辺国武					墨書	1枚	
1100	第 章 二カ検覈ノ結果	渡辺国武					墨書	1枚	
1101	第三款 応用編	渡辺国武					墨書	1枚	
1102	第二章 印度哲学一般ノ注 意	渡辺国武					墨書	1綴	

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1103	東西古今哲学原理判釈史	渡辺国武					墨書	1綴	
1104	草稿「理ナリ、此ノ如ク言ハ、、、、」	渡辺国武					墨書	2枚	
1105	関係哲学綱要 完	渡辺国武					墨書	2枚	同文2枚、表紙の部分
1106	哲学一家言	渡辺国武					墨書	1枚	表紙の部分。
1107	小引「関係哲学綱要、東西哲学判釈史、科学原理統一論ノ三書、草稿成ル、三書ヲ合称シテ之ヲ哲学一家言ト謂フ、、、」	渡辺国武		1907	1		墨書	1綴	
1108	小引「関係哲学綱要、哲学原理判釈史、科学原理統一論ノ三書、草稿成ル、三書ヲ合称シテ之ヲ哲学之神髓ト謂フ、、、」	渡辺国武		1907	1		墨書	1枚	1107の草稿。
1109	関係哲学綱要目録	渡辺国武					墨書	1綴	
1110	東西哲学判釈史目録	渡辺国武					墨書	1枚	
1111	科学原理統一論目録	渡辺国武					墨書	1枚	
1112	小引「関係哲学綱要、哲学原理判釈史、科学原理統一論ノ三書、草稿成ル、通読一過、、、」	渡辺国武		1907	1		墨書	1枚	1107の草稿。
1113	鉄衣禪一百則	渡辺国武					墨書	1枚	漢文。
1114	第三十則 大随劫火	渡辺国武					墨書	1枚	漢文。
1115	第五十七則 嚴陽一物	渡辺国武					墨書	1枚	漢文。
1116	第百則 瑯琊山河	渡辺国武					墨書	1枚	漢文。
1117	哲学一家言 緒言	渡辺国武					墨書	1枚	
1118	哲学一家言 目次	渡辺国武					墨書	1枚	
1119	草稿「鉄衣禪一百則ヲ挙シ畢ツテ謹ンテ読者ニ告ク、、、」	渡辺国武					墨書	3枚	
1120	夜雨青燈五十年	渡辺国武					墨書	2枚	

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1121	哲学一家言 目次	渡辺国武					墨書	1枚	
1122	哲学論綱	渡辺国武					墨書	1枚	
1123	各種草稿「第三章 主観 的認識力及ヒ客観的、、、、」	渡辺国武					墨書	15枚	
1124	草稿「トシテ直覚的ニ認 識スト言ヘハ、、、」	渡辺国武					墨書	2枚	
1125	日本神道ノ位置	渡辺国武					墨書	1綴	
1126	草稿「第十三章 四種理 法ト、、、」	渡辺国武					墨書	1綴	
1127	草稿「第四項 实在及ヒ 現象、、、」	渡辺国武					墨書	17枚	
1128	附録、関係哲学系統図解	渡辺国武					墨書	1綴、1 枚	
1129	跋	渡辺国武					墨書	1枚	
1130	草稿「前にも言ふたる如 く、、、」	渡辺国武					墨書	1綴	
1131	各種草稿「ことも出来 ぬ、、、」	渡辺国武					墨書	31枚	
1132	哲学神髓一家言一名仏教 玄義	渡辺国武					墨書	3枚	
1133	草稿「決して偶然にさやう な、、、」	渡辺国武					墨書	2枚	
1134	草稿「へた所に因れば世 の中に、、、」	渡辺国武					墨書	4枚	
1135	草稿「著者 識」	渡辺国武					墨書	1枚	
1136	草稿「の研究で即ち、、、」	渡辺国武					墨書	1枚	朱書。
1137	草稿「さて東西古今 に、、、」	渡辺国武					墨書	3枚	
1138	鉄衣禪一百則	渡辺国武					墨書	4枚	
1139	LE SECRET DE LA PHILOSOPHIE BUDDHISTIQUE	Kunitake Watanabe(渡 辺国武)					タイプ	23枚	1141の仏語訳草稿 。朱筆の書き込み あり。
1140	独文草稿	渡辺国武					タイプ	30枚	1141のドイツ語訳 草稿 。朱筆の書き 込みあり。

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1141	日英独仏四語対訳仏教哲学玄義定説	渡辺国武					墨書	1綴	
1142	THEOREM OF THE SECRET OF BUDDHICAL PHILOSOPHY	Kunitake Watanabe(渡辺国武)					タイプ	29枚	1141の英訳草稿。朱筆の書き込みあり。
1143	哲学神髓、小引	渡辺国武		1907			墨書	1枚	1143～1167はひもで結わえた状態。
1144	哲学神髓、送り状草稿	渡辺国武					墨書	1枚	1143～1167はひもで結わえた状態。
1145	哲学神髓 第一章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1146	哲学神髓 第二章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1147	哲学神髓 第三章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1148	哲学神髓 第四章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1149	哲学神髓 第五章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1150	哲学神髓 第六章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1151	哲学神髓 第七章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1152	哲学神髓 第八章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1153	哲学神髓 第九章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1154	哲学神髓 第十章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1155	哲学神髓 第十一章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1156	哲学神髓 第十二章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1157	哲学神髓 第十三章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1158	哲学神髓 第十四章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1159	哲学神髓 第十五章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。
1160	哲学神髓 第十六章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひもで結わえた状態。

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1161	哲学神髓 第十七章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひも で結わえた状態。
1162	哲学神髓 第十八章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひも で結わえた状態。
1163	哲学神髓 第十九章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひも で結わえた状態。
1164	哲学神髓 第二十章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひも で結わえた状態。
1165	哲学神髓 第二十一章～ 第二十四章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひも で結わえた状態。
1166	哲学神髓 第二十五章～ 第二十六章	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひも で結わえた状態。
1167	附録、哲学神髓系統図解	渡辺国武					墨書	1綴	1143～1167はひも で結わえた状態。
1168	哲学一家言俗解、目録	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1169	哲学一家言俗解 開講緒 言	渡辺国武		1907			墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1170	哲学一家言俗解 第一講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1171	哲学一家言俗解 第二講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1172	哲学一家言俗解 第三講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1173	哲学一家言俗解 第四講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1174	哲学一家言俗解 第五、六 講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1175	哲学一家言俗解 第七講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1176	哲学一家言俗解 第八講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1177	哲学一家言俗解 第九講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1178	哲学一家言俗解 第十講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1179	哲学一家言俗解 第十一 講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1180	哲学一家言俗解 第十二 講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。
1181	哲学一家言俗解 第十三 講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひも で結わえた状態。

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1182	哲学一家言俗解 第十四講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひもで結わえた状態。
1183	哲学一家言俗解 第十五講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひもで結わえた状態。
1184	哲学一家言俗解 第十六講	渡辺国武					墨書	1綴	1168～1184はひもで結わえた状態。
1185	哲学雑俎 小引	渡辺国武		1907			墨書	1綴、2枚	1185～1203はひもで結わえた状態。
1186	哲学雑俎 目録	渡辺国武					墨書	1枚	1185～1203はひもで結わえた状態。
1187	哲学雑俎 第一章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1188	哲学雑俎 第二章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1189	哲学雑俎 第三章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1190	哲学雑俎 第四章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1191	哲学雑俎 第五章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1192	哲学雑俎 第六章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1193	哲学雑俎 第七章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1194	哲学雑俎 第八章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1195	哲学雑俎 第九章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1196	哲学雑俎 第十章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1197	哲学雑俎 第十一章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1198	哲学雑俎 第十二章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1199	哲学雑俎 第十三章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1200	哲学雑俎 第十四章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1201	哲学雑俎 第十五章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。
1202	哲学雑俎 第十六章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひもで結わえた状態。

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1203	哲学雑俎 第十七章	渡辺国武					墨書	1綴	1185～1203はひも で結わえた状態。
1204	哲学一家言	渡辺国武		1907			墨書	145枚	(タイトルその他6 枚、小引2枚、目録 3枚、第五章7枚、 第六章9枚、第七章 4枚、第八章5枚、 第九章9枚、第十章 2枚、第十一章9 枚、第十二章12 枚、第十三章4枚、 第十四章5枚、第十 五章5枚、第十六章 5枚、第十七章2 枚、第十八章2枚、 第十九章2枚、第二 十章3枚、第二十一 章7枚、第二十二章 7枚、第二十三章4 枚、第二十四章7 枚、第二十五章5 枚、第二十六章7 枚、第二十七章7 枚、附録5枚)ひもで 結わえた状態。

3、写真等

1205	欧州外遊写真アルバム	渡辺国武		1901				1冊	表題と作成者は整 理者。1901年の欧 州外遊時のもの か。水ぬれ痕あり。
1206	記念写真			1902	4	19		1枚	渡辺国武欧州外遊 時の記念写真。作 成年は、写真撮影 の日。
1207	肖像写真							1枚	表題は整理者。木 枠入りのガラス肖 像写真。幕末頃。
1208	肖像画(松方正義)							1枚	表題は整理者。

4、刊行物等

1209	改正官員録	彦根正三		1891	10	2	活版	1冊	改正増補再販。博 公書院刊。
1210	中央鉄道に対する意見	胡桃浜吉		1892	12	23	活版	1冊	胡桃浜吉編集兼発 行者。野口十郎文。
1211	統計集誌第 百五十三号	高気一		1895	5	25	活版	1冊	東京統計協会事務 所刊。
1212	帝国歳計予算史 第二卷	大蔵省		1895	5	25	活版	1冊	印刷局。

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1213	改正官員録	内山正如		1895	10	6	活版	1冊	東京博文館刊。
1214	古き外人の観たる日本国民性	蜷川新訳		1921	10	16	活版	1冊	渡辺千冬が所感文を寄稿。
1215	管内税務一斑	玉造税務署		1938			活版	1冊	書き込みあり。
1216	渡辺国武について	大蔵省大臣官房資料統計管理官付財政室		1966	7	15	謄写	1冊	「史談会速記録・大蔵大臣の思い出第1集」。斎藤虎五郎による口述速記。作成年月日は口述年月日。
1217	三朝大臣鑑						活版	1帖	表題は整理者。「久野太郎所蔵、無辺洞(国武の号)」とあり。第一次伊藤内閣～浜口内閣までの閣僚の氏名、出身地を網羅した印刷物を折りたたんだもの。

5、渡辺千冬関係

1218	製鉄業保護に関する件	ハリス		1909	12	14	墨書	1綴	罫紙(青)。ハリスは加奈佗政府貿易事務官。北海道炭礦汽船会社宛。
1219	四十二年末本社勘定監査報告	監査役渡辺千冬		1910	2	15	墨書	1綴	重役会議御中宛。北海道炭礦汽船会社の監査報告書。
1220	政友 第三百三十八号	立憲政友会		1912	2	20	活版	1冊	渡辺千冬「外遊所感(下)」所収。
1221	英国直接国税税率一覧			1930	7		謄写	1綴	対独賠償専門委員会用紙(赤)。
1222	歌で憲法	笹岡末吉		1932	6	15	活版	1冊	子爵渡辺千冬校訂。財団法人社会教育協会刊。民衆文庫第64篇。笹岡末吉の謹呈の付箋を挟み込む。
1223	東京日日新聞	東京日日新聞		1933	2	11	活版	1枚	浅間山火山観測所設置運動に関する記事。渡辺千冬は賛成人に名を連ねる。
1224	婦人之友 第三十二巻第一号	婦人之友社		1938	1	1	活版	1冊	座談会「第一歩をどこから始めるか」に渡辺千冬が列席。
1225	軽井沢で聞いた話	渡辺千冬		1940			複製	2枚	雑誌『野鳥』昭和15年2月号掲載随想切抜きコピー。

渡辺国武関係文書(その2)目録

請求 番号	表題	作成者	宛先	年	月	日	様式	数量	備考
1226	諏訪郷友会報 第三十五号	諏訪郷友会事務所		1940	7	20	活版	1冊	渡辺千冬の追悼記事あり。千冬は財団法人諏訪郷友会の会長。
1227	子爵渡辺千冬閣下	諏訪郷友会		[1940]			活版	1冊	1226の渡辺千冬追悼記事部分の抜き刷り。
1228	重要なる官庁の交渉						墨書	1綴	株式会社日本製鋼所東京出張所罫紙(紫)。
1229	過爐銀一緒言						墨書	1綴	株式会社日本興業銀行罫紙(青)。